



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 三浦印刷株式会社

コード番号 7920 URL <http://www.miura.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三浦 剛治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部、総務部担当

(氏名) 須川 直輔

TEL 03-3632-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

平成25年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|---|------|------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第2四半期 | 6,306 | △4.6 | △46 | — | 159 | 12.0 | 328 | — |
| 25年3月期第2四半期 | 6,613 | △8.9 | 32 | — | 142 | — | △816 | — |

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 590百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △530百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第2四半期 | 13.90 | — |
| 25年3月期第2四半期 | △34.57 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|--------|---|-------|---|--------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | | |
| 26年3月期第2四半期 | 12,891 | | 5,624 | | 43.6 | |
| 25年3月期 | 12,811 | | 5,069 | | 39.6 | |

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 5,624百万円 25年3月期 5,069百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | 1.50 | 1.50 |
| 26年3月期 | — | 1.50 | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | 2.00 | 3.50 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,650 | 0.0 | 220 | 36.6 | 370 | △5.9 | 510 | 244.6 | 21.60 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期2Q | 24,745,848 株 | 25年3月期 | 24,745,848 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期2Q | 1,135,640 株 | 25年3月期 | 1,131,891 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期2Q | 23,613,345 株 | 25年3月期2Q | 23,615,344 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 4 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、積極的な経済政策のもと、緩やかな回復基調で推移してまいりました。しかしながら、中国経済や欧米の財政問題の影響等、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような環境の中、三浦印刷株式会社及び当社の子会社では、今期スタートいたしました3ヵ年の新中期経営計画「みんなの中計」を推進してまいりました。新たな差別化要因の創出による収益源の確立と利益体質強化の実現に向け、事業構造の再構築に取り組んでまいりましたが、企業の広告宣伝費抑制による印刷物需要の減少や受注競争における単価下落により、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

その結果、当第2四半期の売上高は63億6百万円（前年同期比4.6%減）、営業損失は4千6百万円（前年同期は営業利益3千2百万円）、経常利益は退任役員の役員退職慰労引当金戻入額等の計上により1億5千9百万円（前年同期比12.0%増）、四半期純利益は投資有価証券売却益等の計上により、3億2千8百万円（前年同期は四半期純損失8億1千6百万円）となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりです。

(印刷事業)

印刷事業では、中期経営計画の柱であるロジスティクスの強化に向け、工程の上流から下流までの一貫受託による新規売上・利益の拡大を推進してまいりました。主力の商業印刷とロジスティクスの組み合わせ販売であるクロスセルや、製品の詰め合わせ作業等を行うアセンブリの拡充に取り組むとともに、収益モニタリングシステムによる個別採算管理の徹底や、内製化推進による収益改善を進めてまいりました。

その結果、今期増床・新設のアセンブリ施設における大型セット作業の受託等、新規ロジスティクス施策の強化は進んでおりますが、企業の広告宣伝費圧縮と受注競争における単価下落により、印刷事業の売上高は54億6千2百万円（前年同期比5.1%減）、営業損失は1億1千6百万円（前年同期は営業損失3千万円）となりました。

(駐車場事業)

駐車場事業では、インターネット情報チャネルの拡充や組織的な営業活動の推進により、新規駐車場事業地の開拓を強化してまいりました。また、既存駐車場事業地のリニューアルや、遠隔通信管理システムの有効活用による事業地毎の積極的な料金改定により、収益性の改善を進めてまいりました。

その結果、連結子会社(株)ミウラクリエイトが運営しております駐車場事業の売上高は8億3百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は4千9百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業では、学生向けマンションの賃貸を行っており、売上高は4千1百万円（前年同期比2.4%減）、営業利益は1千7百万円（前年同期比54.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ8千万円の増加となり、128億9千1百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加等によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度に比べ4億7千5百万円の減少となり、72億6千6百万円となりました。これは主に1年内償還予定の社債の減少等によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度に比べ5億5千5百万円の増加となり、56億2千4百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加等によるものであります。この結果、自己資本比率は43.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度と比較して4億5千2百万円の増加となり、29億7千7百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億5千8百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上及び売上債権の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億9千9百万円の収入となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億5百万円の支出となりました。これは主に社債の償還による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、平成25年7月16日に公表いたしました通期連結業績予想は変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,025 | 2,977 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,901 | 2,583 |
| 有価証券 | 499 | 101 |
| 製品 | 45 | 54 |
| 仕掛品 | 167 | 249 |
| 原材料及び貯蔵品 | 72 | 58 |
| その他 | 225 | 214 |
| 貸倒引当金 | △8 | △0 |
| 流動資産合計 | 5,929 | 6,239 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,820 | 1,787 |
| その他 | 1,439 | 1,544 |
| 有形固定資産合計 | 3,259 | 3,332 |
| 無形固定資産 | | |
| | 54 | 58 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,754 | 2,643 |
| その他 | 857 | 662 |
| 貸倒引当金 | △44 | △44 |
| 投資その他の資産合計 | 3,567 | 3,261 |
| 固定資産合計 | 6,881 | 6,652 |
| 資産合計 | 12,811 | 12,891 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,795 | 1,619 |
| 短期借入金 | 1,565 | 3,111 |
| 1年内償還予定の社債 | 1,245 | 75 |
| 未払法人税等 | 26 | 23 |
| 賞与引当金 | 21 | 53 |
| その他 | 383 | 417 |
| 流動負債合計 | 5,036 | 5,300 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 150 | 112 |
| 長期借入金 | 2,039 | 1,448 |
| 繰延税金負債 | 126 | 128 |
| 役員退職慰労引当金 | 296 | 89 |
| その他 | 92 | 186 |
| 固定負債合計 | 2,704 | 1,965 |
| 負債合計 | 7,741 | 7,266 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,215 | 2,215 |
| 資本剰余金 | 2,229 | 2,229 |
| 利益剰余金 | 1,257 | 1,550 |
| 自己株式 | △393 | △393 |
| 株主資本合計 | 5,309 | 5,601 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △239 | 22 |
| その他の包括利益累計額合計 | △239 | 22 |
| 純資産合計 | 5,069 | 5,624 |
| 負債純資産合計 | 12,811 | 12,891 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 6,613 | 6,306 |
| 売上原価 | 5,506 | 5,270 |
| 売上総利益 | 1,107 | 1,035 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,075 | 1,081 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 32 | △46 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 0 |
| 受取配当金 | 42 | 30 |
| 保険解約返戻金 | — | 49 |
| 賞与引当金戻入額 | 101 | — |
| 役員退職慰労引当金戻入額 | — | 150 |
| 貸倒引当金戻入額 | 0 | — |
| 物品売却益 | 18 | 18 |
| その他 | 14 | 12 |
| 営業外収益合計 | 180 | 262 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 65 | 51 |
| その他 | 3 | 5 |
| 営業外費用合計 | 69 | 56 |
| 経常利益 | 142 | 159 |
| 特別利益 | | |
| 有形固定資産売却益 | 53 | — |
| 投資有価証券売却益 | — | 180 |
| 固定資産売却益 | 2 | — |
| 特別利益合計 | 55 | 180 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 7 | 4 |
| 投資有価証券売却損 | — | 0 |
| 投資有価証券評価損 | 1,003 | — |
| 賃貸借契約解約損 | — | 1 |
| 特別損失合計 | 1,010 | 5 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △811 | 334 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 11 | 16 |
| 法人税等調整額 | △6 | △10 |
| 法人税等合計 | 4 | 5 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △816 | 328 |
| 少数株主利益 | — | — |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △816 | 328 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △816 | 328 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 285 | 262 |
| その他の包括利益合計 | 285 | 262 |
| 四半期包括利益 | △530 | 590 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △530 | 590 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △811 | 334 |
| 減価償却費 | 175 | 153 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 1,003 | — |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △0 | △7 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △92 | 32 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △47 | △206 |
| 受取利息及び受取配当金 | △43 | △31 |
| 支払利息 | 65 | 51 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | — | △180 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △38 | 318 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △66 | △76 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 18 | △175 |
| その他 | △60 | △14 |
| 小計 | 100 | 197 |
| 利息及び配当金の受取額 | 44 | 31 |
| 利息の支払額 | △73 | △56 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △1 | △13 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 70 | 158 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | — | △101 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △227 | △77 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 205 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △25 | △11 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △0 | △0 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 101 | 567 |
| 保険積立金の払戻による収入 | 6 | 231 |
| その他 | 1 | △7 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 60 | 599 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 1,200 | 1,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | — | △191 |
| 長期借入れによる収入 | 400 | 400 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,467 | △254 |
| 社債の償還による支出 | △37 | △1,207 |
| 自己株式の売却による収入 | 0 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 配当金の支払額 | — | △35 |
| その他 | △9 | △16 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 85 | △305 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — | — |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 216 | 452 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,140 | 2,525 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,357 | 2,977 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。